

# 山口県内の外国人労働者が 1万2754人で過去最多 (山口労働局集計)

25.03.06

山口県内の事業所で雇用されている外国人労働者数(2024年10月末時点)が前年同期比1823人増の1万2754人となり、08年の集計開始以降で最多となったことが山口労働局のまとめで分かった。過去最多の更新は3年連続。



山口新聞

県内で働く外国人最多1万2754人/2...

<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/60721>

# 宇部樹脂加工・山口工場： ベトナム人技能実習生 12期生が配属

25.03.27

宇部樹脂加工・山口工場にベトナム人技能実習生の第12期生が配属。広島での講習後に現場入りし、通訳付きの安全指導や交通ルール研修、生活面の支援を実施。早期職場適応と事故防止を図る。



 宇部樹脂加工株式会社  
外国人技能実習生と紅葉を見に行...

<https://www.ujk.co.jp/information/blog/202503271116.html>

# 山口県:オンラインにほんごクラス(前期) 参加者募集

25.04.18

山口県多文化共生推進協議会(※)では、外国人住民が生活に必要なとなる基礎的な日本語でのコミュニケーションを学習できる地域日本語教育の推進に取り組むこととしています。

このたび、下記のとおり「オンラインにほんごクラス(前期)」にかかる参加者を募集しますのでお知らせします。

※山口県、県内市町、及び公益財団法人山口県国際交流協会が参加して設立した協議会で、山口県多文化共生推進指針に基づき、多文化共生に係る取組を推進することを目的とする。



山口県 山口カレンダー  
要申込】【前期募集...

# 県外国人技能実習生受入組合協とインドネシア送出機関連携 の覚書締結

25.05.15

県内33受入組合で構成する協議会が、インドネシア送り出し機関協会(中部ジャワ)と覚書を締結。日本語教育・出発前訓練・就労環境改善で連携し、技能実習・特定技能の人材確保を強化する。



NHKニュース

人材受け入れの覚書締結 インドネシア送...

<https://ubenippo.co.jp/2025/05/15/5087061/>

# 昭和水産(下関):特定技能生が漁期終了で一時帰国

25.05.23

下関の昭和水産で働く特定技能の従業員が漁期終了に伴い一時帰国。今期満了者もあり、次期の雇用や再来日に向けた準備を進める。現場ブログとして就労の様子を伝える。



昭和水産

特定技能生 一時帰国 | 専務ブロ...

<https://www.uwakai.com/blog/yohei/2025/000410.html>

# 山口県外国人材確保定着強化協議会が発足 (産学官金連携)

25.06.07

県内企業の採用から定着まで一体的に支援するため、産学官金による協議会が発足。設立総会で情報共有・マッチング強化の方針を示し、県制度や相談窓口と連携する枠組みを整えた。



YouTube

優秀な外国人材確保へ定着強化協議会が発...

<https://ubenippo.co.jp/2025/06/07/5181727/>

# 山口県：外国人材確保定着支援補助金の募集開始

25.06.30

県は、中小企業等による外国人材の採用・受入体制整備・定着支援の費用を補助する制度を開始。  
2025/06/30～2026/01/30募集(予算枠到達で終了)。  
協議会会員登録を条件に、幅広い経費を対象化し、人手不足への対応を後押しする。



和木町商工会

山口県「山口県外国人材確保定着支援補助...

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/255/312744.html>

# 地域おこし協力隊員にインドネシアの女性 山口県和木町

2025.12.29

山口県和木町の地域おこし協力隊員に、インドネシア国籍のアンジェリン・クリスチアニ・チバさん（35）が就く。町には、町内企業の技能実習生や米軍岩国基地の関係者たち外国人も暮らしており、得意の英語でまちおこしに取り組む。さらに、交流サイト（SNS）で町の認知度アップを担う



中国新聞デジタル

山口県和木の地域おこし協力隊員にインドネ...

出典：<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/764917>

# 山口県が技能検定の合格証書誤送付 外国人技能実習生が受験

2025.12.06

山口県では、外国人技能実習生が受験した技能検定の合格証書を別の事業所に誤送付する事案が、近年少なくとも2件発生しています。

## 2025年12月の事案

山口県産業人材課は、11月に受験した外国人技能実習生の合格証書（1名分）を、名称が似ている別の事業所に誤って送付したと発表しました。

## 2023年3月の事案

外国人技能実習生2名分の合格証書が入った封書を、誤って本来の送付先ではない別の事業所に郵送しました。その後、県は本来の送付先に謝罪し、証書を直接手渡しています



中国新聞デジタル

山口県が技能検定の合格証書...

# 全国外国人技能実習生日本語弁論大会 第88回福岡大会

2025.08.24

8月24日(日)、全国外国人技能実習生日本語弁論大会（第88回福岡大会）が開催され、当社の技能実習生であるプラムーンシー タンヤポーンさんが同大会に出場され、見事最優秀賞を受賞されました。大会には九州、山口県より中国、タイ、ベトナム、ミャンマー国籍の技能実習生10名が参加されその他にも会場には各技能実習生の応援団も参加されており、熱気溢れる弁論大会となりました。当社の技能実習生プラムーンシー タンヤポーンさんは入社時の困りごとをAIの活用で解決したことや今後のAIの活用方法等を題材として発表され、見事最優秀賞を受賞されました。



出典 : <https://www.nishikawa-y.co.jp/news/000023.php>

# 無効な36協定下で残業させ送検 岩国労基署

2025.07.16

山口・岩国労働基準監督署（加藤祐志署長）は、有効な36協定を届け出ることなく、外国人技能実習生に時間外労働を行わせたとして、プラスチック製品製造業の(株)共立プラスチック（山口県岩国市）と同社課長を労働基準法第32条（労働時間）違反の疑いで山口地検岩国支部に書類送検した。無効の理由：36協定の締結に際し、会社側が従業員代表を一方的に指名していたため、協定そのものが「無効」と判断されました。労働実態：最長で1ヶ月に89時間の時間外労働をさせていたとされています。



労働新聞社

無効な36協定下で残業させ送検 岩国労基...